

# 大阪大学オープンサイエンスシンポジウム

## オープンサイエンス時代の研究基盤と人材育成

### —日本における実装と展望—



#### 趣 旨

研究データの管理とオープンサイエンスの推進には、技術的な基盤とそれを支える人材の双方が不可欠である。本シンポジウムでは、日本および欧州の大学における先進的な研究データ基盤の構築事例、ならびに人文学領域におけるデジタル技術活用の専門知見を共有し、今後の日本におけるシステム基盤のあり方と人材像を議論する

#### プ ロ グ ラ ム

司会 甲斐尚人(大阪大学D3センター)

13:00-  
13:10

#### 開会挨拶

尾上孝雄(大阪大学理事・副学長・オープンサイエンス推進室長)

13:10-  
13:50

#### 基調講演:「PHAIDRAと欧州研究データ基盤における持続可能性とコスト構造(仮)」

Raman Ganguly(University of Vienna, Computer Center, IT Support for Research)

Éva Gergely(University of Vienna, Computer Center, IT Support for Research)

13:50-  
14:10

#### 講演1:「九州大学における研究データ管理基盤と人的支援」

富浦洋一(九州大学データ駆動イノベーション推進本部)

14:10-  
14:20

#### 休憩

14:20-  
14:40

#### 講演2:「オープンサイエンスを加速する大阪大学の計算基盤・データ基盤の現状と課題」

伊達 進(大阪大学D3センター)

14:40-  
15:00

#### 講演3:「デジタル人文学におけるIIIF・TEIと大容量データ活用(仮)」

吉賀夏子(大阪大学人文学研究科)

#### パネルディスカッション:「未来を拓く研究データ基盤と支援人材像(仮)」

モデレータ : 甲斐尚人(大阪大学D3センター)

15:00-  
15:45

パネリスト : Raman Ganguly(ウィーン大学コンピューターセンター)

富浦洋一(九州大学データ駆動イノベーション推進本部)

伊達進(大阪大学D3センター)

吉賀夏子(大阪大学人文学研究科)

15:45-  
15:55

#### 閉会挨拶

春本 要(大阪大学D3センター副センター長)

# 2025年5月16日(金)13時~16時

【開催場所】大阪大学附属図書館6F図書館ホール(豊中キャンパス) & オンライン

【参加費】無料

【申し込み】<https://forms.office.com/r/stB4Fqx55S>

締切: 2025年5月14日(水)17時

主催: 大阪大学オープンサイエンス推進室 共催: 九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門

お問い合わせ: 大阪大学オープンサイエンス推進室(甲斐) E-mail: kai.n.lib@osaka-u.ac.jp